

事業所名

Linkにわしろ(放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

15日

法人(事業所)理念		<ul style="list-style-type: none"> ・「障がい者ありき」障がい者を持つ保護者の方々が集い、障がいがあっても将来に希望が持てるように願って設立。 ・「ピープルファースト」障がいのある人もない人も安心して生活できる共生社会の実現を目指す。 						
支援方針		・ひとりひとりの発達(個性)を大切に、日々の遊び・生活・体験からの学びを「子どもたち自身が感じられる場」を提供する。						
営業時間		9時	30分	18時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣を身に付ける為、個々の発達段階を踏まえ適切な支援を提供する。(排泄・食事・着替え・整理整頓・掃除等) ○園芸(季節の花・野菜や果物を育てる)を通じ、成長過程や収穫等、自然に触れる機会を提供。収穫した物を通して食べ物の大切さを知り、食育へ繋げていく。 						
	運動・感覚	○外部講師による「運動療育支援プログラム」を取り入れて室内での体操やダンス、公園等での外遊びを提供し、体力・運動能力の向上、基本動作を身につけるよう促していく。						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○個々の発達段階に応じた課題や学校の宿題に取り組む。「一人最後までできる」という自信を付ける為の内容・環境設定を行い、集中力の向上を促す。 ○創作を通じて、「意欲的に取り組む・達成感を感じられる」ように工程を考え、様々な素材や道具を使う機会や制作活動を提供する。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○絵カードや写真等の支援ツールを活用し、自分のことを伝える「発信力」を育み、コミュニケーション力向上を目指して支援する。 ○認定音楽療法士による音楽療法(ミュージックケア)を通じて個人または集団での対話・交流の機会を設定。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○施設外活動で公共施設等を利用し、社会でのマナーやルールを習得できるよう支援を行い、いろいろな経験・体験ができるような「おでかけ」の機会を設定する。 ○小集団での運動遊びを通して、コミュニケーションスキルや社会性(ルールを守るなど)の向上を目指す。 						
家族支援		学齢期における子育ての不安・障がいの受容・将来への不安などの相談対応、相談支援事業所等の関係機関とも連携を取りながら幅広い視野をもち、保護者との信頼関係を築き、子ども中心で家族支援に努めていく。	移行支援		同施設内の「児童発達支援事業」から、または同法人内の「放課後等デイサービス(中学生対象)」への移行により、ライフステージ(年齢・学齢に応じた)に対応した発達支援へと繋げている。			
地域支援・地域連携		学校との情報共有と連絡調整。地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整える。	職員の質の向上		年間4回以上の内部・外部研修(虐待防止・権利擁護・事故防止・発達支援等)さかい障がい児放課後連絡会主催の研修、「障がい者虐待防止・権利擁護研修」に参加。			
主な行事等		「創作活動(季節に応じたテーマや壁面アート)」、「運動療育(室内での体操・ダンス)」、「学習(課題や宿題)」、「ミュージックケア(定期で外部講師による)」、「書道(毛筆)」、「園芸(季節の野菜・果物栽培)」、「クッキング(おやつ・昼食作り)」、「誕生日会・縁日・ハロウィンパーティ・クリスマス会」、「火災・防災避難訓練(自主訓練・消防の立会い)」、「施設外活動(土曜日・長期休暇に公共施設等利用)」						